

「イクメンプロジェクト」について

☆「イクメンプロジェクト」とは

- 育児を積極的にする男性「イクメン」を周知・広報するプロジェクト。
- ホームページ上で「イクメン宣言」など広く参加を募ることや、シンポジウム等のイベントにより、多くの人を巻き込み、社会的な気運の醸成を図る。

☆「イクメンプロジェクト」のねらい

- 男性の育児についての社会的気運を高め、育児休業を取りたい、育児にもっと関わりたい、という希望をかなえる。
- 男性の育児参加を進め、夫婦で協力して育児をする環境を作ることにより、出生率の向上と女性の就業率向上を目指す。

「イクメンプロジェクト」の概要

1 「イクメンプロジェクト推進チーム」の結成

- ・ 有識者等による「推進チーム」を結成(座長:安藤哲也氏(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事))。

2 「イクメンプロジェクト」ホームページの開設

① イクメン宣言

- ・ 個人(イクメン本人)が、「イクメン宣言」をし、サイト上で「イクメン登録」ができる仕組み。

② イクメンサポーター宣言

- ・ イクメン以外の個人(妻、地域住民等)、団体(企業、労働組合、NPO、自治体等)が、「イクメンサポーター宣言」ができる仕組みを作り、取り組みを紹介。

③ 「イクメンの星」(今月のイクメン)の掲載

- ・ 「イクメン宣言」を行った方を対象に、「イクメンの星」を公募。推進チームで選考し、毎月1名を「イクメンの星」としてサイト上で紹介。

④ 育休・育児体験談の掲載

- ・ 育休・育児体験談を募集し、サイト上に掲載。

⑤ 企業の事例集やパンフレット等関係資料の掲載

- ・ 企業の人事担当者等が参考にできるよう、企業における具体的な取り組み事例等を紹介。

3 シンポジウムの開催

4 広報資料の作成

- ・ ポスターやハンドブック等の広報資料を作成。

数値目標

男性の育児休業取得率:1.23%(2008年度)→10%(2017年度)→13%(2020年度)
第1子出産前後の女性の継続就業率:38%(2005年)→55%(2017年)

▶ 両立支援に取り組む事業主に対する各種助成金等の活用

○ 中小企業子育て支援助成金

子育て支援を行う中小企業に対する支援の充実のため、育児休業取得者が初めて出た中小企業事業主(従業員100人以下)に助成するもの。(平成18年度から6年間の特別措置)。

○ 両立支援レベルアップ助成金

仕事と家庭の両立を図る労働者を支援する事業主・事業主団体へ助成するもの。

<各種コース>

育児・介護費用等補助コース／代替要員確保コース／子育て期の短時間勤務支援コース／職場風土改革コース／休業中能力アップコース

○ 事業所内保育施設設置・運営等助成金

労働者のための事業所内保育施設の設置・運営、増築又は保育遊具等の購入を行う事業主・事業主団体に、その費用の一部を助成するもの。